

# ハンドボール NO.25

Japan Handball Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 少年女子

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合番号 **A-m**

年月日 2023 年 10 月 10 日 (火)  
大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動がこしま国体 ハンドボール競技

## 公式記録用紙

A	鹿児島県										千葉県										B		
都道府県		鹿児島県		市町村		霧島市		会場		霧島市国分体育館		回数		準決勝									
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加シフト	A	B									
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数												
	1/2	1	2	3	1	2 後	3	0/1															
		1227			2902	2336	2914																
No.	鹿児島県					G	W	2'	2'	D	DR	No.	千葉県					G	W	2'	2'	D	DR
1	浅谷 柊月											1	堀内 雪羽										
2	福留 愛音					7						2	アシユール 莉麻										
3	馬場 莉琉											3	荒井 七香					2	1				
4	岡山 ことみ											4	杉山 日菜					2					
5	日置 千智											5	吉田 心					1					
6	今藤 菜々佳											6	星野 友利										
7	坂本 悠莉					2						7	加藤 真央					4	1				
8	野村 月乃					4						8	中村 真心					6					
9	永井 杏梨					3						9	齋藤 史歩					4					
10	池田 二葉					1						10	倉持 愛泉					6					
11	丹下 こころ					4						11	永井 桜莉										
12	樋口 莉子											12	関口 華恋										
監督A	庄屋 亮二											監督A	佐藤 奏吉										
役員B	南 里穂											役員B	池田 愛輝										
役員C	石井 彩子											役員C	浅井 大										
												役員D	町澤 凜花										

A	<b>庄屋 亮二</b>	チーム役員A署名	<b>佐藤 奏吉</b>	B
特記事項				

レフェリー	萩原 佳明	清水 健太	<b>萩原 佳明 清水 健太</b>
T D	川越 克紀	倉吉 将史	<b>川越 克紀 倉吉 将史</b>
MO	高野 修		<b>高野 修</b>

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

## ハンドボール

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

## 試合結果・戦評報告書

競技日	10月10日(火)	試合番号	A-m	回戦	準決勝
種別	少年女子	会場	霧島市 国分 体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
鹿児島			千葉		
得点合計	小計		小計	得点合計	
21	11	前半	14	25	
	10	後半	11		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

## 戦評

前日お互いに接戦を勝ち取った両者による準決勝は千葉⑦加藤のシュートで幕を開けた。地元の大声援を背にする鹿児島は速いパス回しで攻めるが高さがあり堅い守りの千葉のディフェンスをなかなか崩せない。その後鹿児島は⑨永井らのシュートで得点するが千葉も⑦加藤、⑩倉持らのシュートで得点を重ね引き離しにかかる。ここで鹿児島はタイムアウトを請求。どうにか流れを変えたい場面、鹿児島は多彩な攻めからゴールを狙うが千葉①GK堀内のファインセーブに阻まれる。中盤鹿児島は②福留や⑦坂本のシュート、①浅谷のファインセーブなどでじりじりと追い上げていく。前半終盤一進一退の競り合いが続く中鹿児島は⑩丹下がサイドシュートを決め、前半終了間際には②福留がミドルシュートを決め11-14で前半を終了した。後半も、前半終わりの流れで追い上げていきたい鹿児島だが千葉の堅守を崩せず千葉⑧中村、⑨斎藤らのシュートが次々と決まり連続失点を許してしまう。千葉がこのまま流れを持っていくかと思われたが鹿児島も⑦坂本や⑨永井のシュートなどで食い下がる。両チームの堅守により膠着状態が続く中千葉はタイムアウトを請求。多彩な攻めでゴールを狙うが鹿児島GK①浅谷のファインセーブで得点を許さず、逆に⑧野村のシュートなどで追い上げる。ここからはお互い点を取り合う展開が続くが終盤鹿児島のミスが重なり、要所を押さえた千葉がリードを保ったまま逃げ切った。

記載者氏名	江夏 広樹
送信日時	10月10日(火) 14:55